

鉄道ピクトリアル

2012年1月号 Vol.62 No.1 通巻No.858

<特集> 特急100年

■表 紙 583系「なは」 太田正行

山崎 1977-7-24

■グラフ

特急列島縦断 (1~8ページ)

河原慶明・山口大助・高木喜一・金子聰・神田竜司
太田正行・白土洋次・浜村正弘・今泉博之・井上武
森友紀・岡本文彦・末石和寛・山中茂・戸塚光弘
石原裕紀・赤座安彦・尾崎涉・早川昭文・藪下茂樹

国鉄特急が輝いた時代 (108~111ページ)

小林武・太田正行・浜村正弘・三ッ谷政久・森田宏

*

旧形客車編成による特急列車最後の活躍 伊藤昭・伊藤威信 41

特急「つばめ」の足跡をたどる 写真:佐竹保雄ほか 44

昭和後期の鉄道情景(1) 箱根湯本界隈昔日 巴川享則 50

583系とその一族—最近四半世紀の活躍と近年の状況— 佐藤利生 52

関東鉄道キハ350が引退 大里信之 56

*

Pictorial Color Gallery 回廊を抜けて 飯塚卓治 105

[JR北海道グリーン車リニューアル工事/伊豆急行開業 50周年記念クモハ103営業運転復活・2100系「リゾートド

ルフィン」登場/京王電鉄井の頭線] ありがとう3000系 112~115

[フェスタ]開催/山陰本線でお召列車運転(ほか)

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 116

JR東日本113系幕張車 さよならマーク掲出から終焉まで 松田巧 124

多様な個性を見せるオーストリアの軽便鉄道 柴山多佳児 126

JR東日本新潟支社 訓練車の記録 中村剛 128

■本文

今月の話題: 特急列車100年 編集部 9

明治から平成まで 特急列車が歩んだ100年 山田亮 10

国鉄特急列車 編成記録ノート (21~40ページ)

和久田康雄・千代村資夫・三宅俊彦・山田亮 12

真鍋裕司・岸上明彦・三木理史 12

興味ある国鉄特急列車とその運転(I) 寺本光昭 58

寝台特急電車583系とその一族 佐藤利生 66

JR九州の特急列車—783系と787系を中心に 宮川浩一 80

地方私鉄の特急列車 真鍋裕司 94

*

鉄道の話題 編集部 57

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達① 文豪達の見た鉄道 白土貞夫 102

書評(574)『京浜急行 昭和の記憶』 和久田康雄 104

新年号スペシャル

地方鉄道再生への挑戦 ひたちなか海浜鉄道 吉田千秋社長が語る

構成: 宇都宮淨人 129

映画『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』

構成: 鹿瀬秀明 137

オーストリアの760mm軽便鉄道 柴山多佳児 145

東海道新幹線前史 弾丸列車計画の全貌(1) 地田信也 154

北陸鉄道小松線の未成線 山本宏之 162

10月のメモ帳 165

鉄道ピクトリアル2010年主要総目次 166

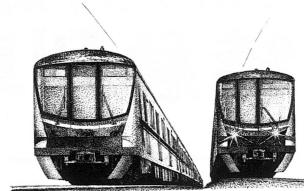
読者短信・情報ファイル 168

後部車から 172

ISSN0040-4047

Tetsudō pikotoriaru

今
月
の
話
題



カット: 山本茂樹

特急100年

特急という種別は1912(明治45)年6月15日、鉄道院が東海道、山陽、北陸線を対象として実施したダイヤ改正により、新橋一下関間に一日1往復新設された「特別急行列車」が起源であるとされている。したがって、2012(平成24)年は特急誕生100周年ということになるのである。本特集はその歴史を国鉄～JR路線における在来線中長距離輸送、いわば本質的な特急列車の動向を振り返ることを主眼としたものであり、系統が異なる民鉄特急については、今回は多くを除外して構成している。

さて、かつて特急列車と言えば、庶民の旅ではあまり馴染みのない存在であり、急行とはかけ離れた上流階級の列車というイメージであったようだ。運転線区も長く東海道・山陽に限られていたが、そうした中で1956(昭和31)年には九州特急、翌々年に東北特急が新設されるなど、特急は鉄道発展の象徴として、輸送の近代化とともに各方面に展開していった。1961(昭和36)年には全国に特急路線網が形成され、東海道新幹線開業以降も輸送の花形として増発が続けられた。

しかし、新幹線(種別は同じ特急だが...)ネットワークの整備が進み、鉄道を取り巻く社会変化の中で、在来の特急列車のあり方はその後大きく変わり今日に至っている。すなわち、往年の「つばめ」「はと」の時代のようなある種の威厳に満ちた特別な列車の風格はなくなり、ごく一般的な列車へとその姿を変えていったのである。悪く言えば格落ちといったところかも知れないが、時代に即して利用しやすく進化した特急の姿となったと捉えたいものである。一方、非日常性が強い「カシオペア」などの寝台特急も好評を博しており、一世紀を経た「特急」には、変わらない重みがあるように思う。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2012年2月号 Vol.62 No.2 通巻No.859

<特集> 凸型電気機関車

■表 紙 弘南鉄道ED221館 利彦

石川一石川プール前 2008-12-17

キヤノン EOS-1DsMark III EF70-200mm F2.8L IS 絞り f5.0 タイム1/1250 ISO200

■グラフ

凸電ここにあり—現代に生きる個性派機関車たち— (1~8ページ)

眼目佳秀・大野義久・金子聰・高山貴士

館 利彦・三島達夫・川島常雄・松田雅秋

森田 宏・澤木良直・辻 良樹・安田孝哉

岸 義則・浜村正弘・白土洋次・手塚正雄

往年の凸型電機グラフィティ (84~87ページ)

清水 武・和久田康雄・小林 武・和田康之・太田正行

吉里浩一・相田俊幸・遊川 清・飯塚卓治

*

凸型電機がいた風景写真:林 嶽ほか... 33

国鉄の私鉄買収凸型機伊藤 昭・伊藤威信... 36

私鉄の現有凸型電気機関車構成:服部朗宏... 38

車両工場・専用線の凸型蓄電池機関車と凸型電機 圓山 伸宏... 44

昭和後期の鉄道情景(2)“都電”専用軌道の風情 巴川 享則... 46

遠州鉄道ED282の運転室を見る 澤木 良直... 48

*

Pictorial Color Gallery 冬の“2丁パンタ”和田 京太... 81

[JR東日本E233系3000番代増備車/JR東日本中央本線に御]

乗用列車運転/西武鉄道10000系「レッドアロークラシック」88~93

ク]運転開始/2011車両基地公開からほか

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) ... 94

D51その一族—1115分の1の素顔—(128)構成:編集部... 102

ありがとう!! 89年 十和田観光電鉄線堪能ツアー開催

.....服部 朗宏... 104

■本文

今月の話題:凸型電気機関車編集部... 9

凸型電気機関車の系譜澤内 一晃... 10

ED30と交直接続の技術久保 敏... 50

名古屋鉄道の凸型電気機関車清水 武... 53

蒲原鉄道ED1の保存機斎藤 幹雄... 62

*

鉄道の話題編集部... 49

カマ屋のこぼれ話—わたしが愛した運転台— 松本 正司... 65

興味ある国鉄特急列車とその運転(II) 寺本 光照... 70

台北の公園で見た2両の保存機関車藤井 建... 78

書評(575)『日本の路面電車ハンドブック2011年版』

.....和久田康雄... 105

大震災後の鉄道運行と代行バスに関する一考察 室井 寿明... 106

JR東日本 無線による列車制御システムATACSの概要 中山 恒... 114

東海道新幹線前史 弾丸列車計画の全貌(2) 地田 信也... 118

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(2)碓氷峠の風光とアート式鉄道 白土 貞夫... 124

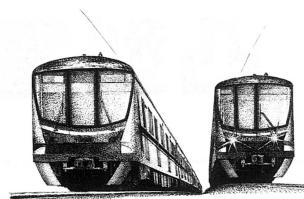
11月のメモ帳 ... 126

読者短信・情報ファイル ... 127

後部車から ... 131

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

凸型電気機関車

電気機関車の車体形態は大きく捉えると箱型と凸型に分類できる。今日、幹線等で貨物列車牽引する機関車はその多くが箱型であり、一般的になじみ深い存在と言えよう。一方、凸型は、かつては中央運転室形とも称され、DD51などディーゼル機関車でお馴染みであるが、電機では近年は目にすることはあまり多くない。車体の中央部に運転室も設け、その前後が機器室に充てられており、運転室からの見通しを考慮して機械室の屋根を低くしたため凸型形状になっているもので、同じ凸型のなかでも機器や運転台配置によっていくつかのグループが見られる。電気機関車の歴史を辿れば、19世紀末に欧米において産業や鉱山用として、運転室を持たない小型スタイルを起源に、その発展型として初期は専ら凸型が主流となって導入されていたのである。

日本の電気機関車の歴史を振り返ってみると、やはり20世紀初頭から導入された輸入機の多くは凸型であった。1912年、国鉄最初の電化区間である横川—軽井沢間の碓氷峠で使用された10000形(EC40)も凸型だった。しかし、その後、電気運転の進捗とともに、国鉄では箱型の大形機が主流となり、戦前・戦後を通じて、買取機を除き国鉄の新製電機では凸型はごく一部の例外的存在のみとなった。その反面、輸送需要がさほど多くない民鉄や専用線においては小回りのきく凸型電機が多数導入され、各地で活躍する姿が見られた。個々に異なったまことにバラエティーに富んだ形態が出現し、地味ながら存在感のある機関車として地域の輸送に貢献した。多くは戦前製で、すでに退役しているものの、路線によっては事業用等として残存しているケースもあり、近年は貴重な鉄道遺産として注目を集めている。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2012年3月号 Vol.62 No.3 通巻No.860

＜特集＞ ターミナルシリーズ 東京

■表 紙 復原工事進む丸の内駅舎と中央線……………編集部

東京 2011-12-29
キヤノン EOS-1DsMark II EF24-105mm F4L IS 絞り f8 タイム1/2 ISO100

■グラフ

TOKYO 2012—変貌し続ける首都中枢の一大ターミナル—（1～8ページ）

河原慶明・杉崎健一・岩永伸一・飯塚卓治
大里信之・白川 淳・編集部

*

往時の列車と東京駅の情景 ……写真：伊藤 昭・隅田 裴ほか… 33
東京駅コレクション2012 ……焼田 健… 38
1955東京駅周辺 広い空から ……撮影：鈴木達夫… 44
2013年度完成に向けて工事が進む東北縦貫線 ……構成：編集部… 46
東京駅始発のホームライナー ……末石 和寛… 48

*

Pictorial Color Gallery「のぞみ」は今 ……第6かいぎしつ… 81
[東武鉄道100系リニューアル車／近畿日本鉄道15400系「かぎろひ」／西武鉄道10000系「レッドアロークラシック」／富山地方鉄道16010系「ALPS EXPRESS」ほか]
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） …… 86
昭和後期の鉄道情景(3) 東北の非電化私鉄 追憶の2路線

……………巴川 享則… 98

D51その一族—1115分の1の素顔—(129) ……構成：編集部… 100
日本型車両の導入が続くフィリピン国鉄(PNR)南方線

……………斎藤 幹雄… 102

台湾の話題 ……白川 淳… 104

■本文

今月の話題：東京駅 ……編集部… 9
絶えず変化している駅 東京駅 ……山田 亮… 10
知られざる東京駅設備の記録 ……三宅 俊彦… 24
東京駅を行き交った列車の興味 ……寺本 光照… 49
東京駅をめぐる線路配線の今昔 ……祖田 圭介… 61

*

鉄道の話題 ……編集部… 32
鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(3)「東京駅」の開業 ……白土 貞夫… 70

フィリピン国鉄南方線はいま～2011年の現況レポート～
……………斎藤 幹雄… 72

書評(576)『戦中・戦後の鉄道 激動十五年間のドラマ』
……………和久田康雄… 105

JRグループ2012年3月ダイヤ改正の概要 ……編集部… 106
東京都交通局10-300形10両編成化の概要

……………東京都交通局車両電気部車両課… 108

東海道新幹線前史 弾丸列車計画の全貌(3) ……地田 信也… 110
千葉のJR電車 2011年版 ……日向 旭… 120

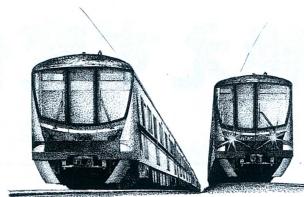
鉄道エッセイ「世界で一番短い鉄道」に乗るの記 ……根本 幸男… 124

12月のメモ帳 …… 126

読者短信・情報ファイル …… 127

後部車から …… 131

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

ターミナルシリーズ 東京

東京の玄関口、わが国の代表、日本の鉄道輸送を象徴するターミナルとして、東京駅は多くの利用者から親しまれてきた。開業は1914(大正3)年12月で、その歴史は鉄道輸送の発展とともに設備の増強・改良が加えられつつ今日に至っている。開業時からの威容を誇る赤煉瓦の丸の内駅舎は歴史的価値が高く、国の重要文化財に指定されている。丸の内駅舎は戦災で焼失後に復旧され、戦後長らく維持されてきたが、周辺地域の景観形成の要として、創建当時の外観に復原し、恒久的に保存するための工事が進められている。

東京駅は、東海道、東北、中央各線の基点として機能する一大ターミナルで、わが国の動脈である東海道本線を行き交った多彩な列車始終着駅として、長く繁栄を続けた。その文化は、同じく首都の列車ターミナルである上野や新宿とは一線を画して、ビジネスや観光輸送を指向した華やかさ満ち、わが国の経済発展を直接的に現出した趣を有したものであった。さらに、東海道、東北・上越など新幹線が発着するようになつた今日では、新幹線ターミナルとして重要性を増し、鉄道輸送の発展とともに進化を続けている。

運転・設備面では機関区・客車区・電車区が所在した田町・品川地区、および回送線で結ばれた上野駅との関わりの変遷は興味に富んでいる。近年は品川地区の車両基地跡地を活用する再開発計画、東海道と東北・常磐とを直通化する東京縦貫線整備が進められており、東京駅とその周辺は今後大きく変貌することが予想されている状況である。

本特集は主に輸送・運転を視点としてターミナルの文化とその周辺を一体的に捉えた構成による2006年11月号「ターミナルシリーズ 上野」に続く、シリーズ企画である。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2012年4月号 Vol.62 No.4 通巻No.861

<特集> 新性能1M国電

■表 紙 飯田線の119系塗色復元編成 渡邊 健志

長篠城—鳥居 2009-9-16

■グラフ

地域密着型1M電車（1～8ページ）

花井健朗・佐藤利生・松田 巧・白土洋次・山中 茂
松浦広明・与野正樹・松好弘明・佐野嘉春・和田康之
三島達夫・井上 武・白井明王・岩永伸一・今泉博之
松本延之・杉本孝之・早川昭文・千代村智之

新性能1M国電 活躍の足跡（84～87ページ）

岡本忠士・若林宏行・太田正行・渡邊裕太郎・伊藤威信
小林 武・芳田あきら・伊藤 昭・和田康之・佐藤利生
*

105系・119系電車形式集 写真：三ッ谷政久・真鍋裕司ほか… 25

105系・119系 車内のバラエティ 日向 旭… 34
郵便・荷物・事業用車改造の1M電車 クモハ123のバリエーション
..... 構成：編集部… 36

D51その一族—1115分の1の素顔—(130) 構成：編集部… 38
郵便荷物用の新性能1M国電
..... 写真：白井良和・三ッ谷政久ほか… 40

*

Pictorial Color Gallery 北紀行 藪下 茂樹… 81

名古屋市交通局3号線(鶴舞線)N3000形／西日本鉄道の] 88～89
話題／2012年正月輸送 各地の表情ほか] 100～101

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 90

しなの鉄道169系S54編成引退 佐々木晶朗・館田達也… 98

アルプスの国 オーストリアの急勾配路面電車 柚原 誠… 102

ジャカルタの話題 白川 淳… 104

■本文

今月の話題：新性能1M国電 編集部… 9

電動車比率から考察する1M電車の要点 曾根 悟… 10

141・143系とクモハ123形 柴田 東吾… 15

105系・119系電車の配置と運用 日向 旭… 20

国鉄新性能1M電車の系譜 105系・119系電車の概要 日向 旭… 41

[105系・119系履歴表 作成：日向 旭… 71]

*

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(4)熊本軽便鉄道と菊池軌道
..... 白土 貞夫… 76

近畿日本鉄道内部線に残るいくつかの産業遺産(補遺)
..... 堤 一郎… 78

「ステンレス車両発祥の地」碑建立とその意義 山田 俊明… 79

鉄道の話題 編集部… 80

書評(577)『西武鉄道 昭和の記憶』 和久田康雄… 105

名古屋市交通局N3000形 講談 正彦… 106

アルプスの国 オーストリアの急勾配路面電車 柚原 誠… 111

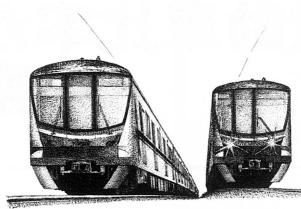
東海道新幹線前史 弾丸列車計画の全貌(4) 地田 信也… 118

1月のメモ帳 126

読者短信・情報ファイル 127

後部車から 131

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

新性能1M国電

1950年代後半、私鉄各社における高性能電車の登場は車両技術史の上で画期的な出来事であり、国鉄では同システムに準じた新性能電車(101系)を開発。以後通勤形から特急形に至るまで相次いで新性能電車を導入し、本格的な電車時代を築いていった。しかし、これらの車両は1つの制御器で8個モーターを制御する1C8M方式であり、MM'車が1ユニットとなるため、編成組成上では制約があった。とくに多種、単編成の運用が多い地方線区では影響が大きく、地方線区のローカル列車で長期間にわたり旧形国電が生き長らえた一因となったのである。一方、単行運転が要件となる郵便荷物電車でも元来1Mの旧形車が使われてきたが、幹線運行の拡大などとともに新性能車が計画され、1967(昭和42)年に1M方式として郵政省所有のクモユ141形が登場した。

旅客用営業車としての1M方式は1981(昭和56)年に宇部・小野田線、福塩線用に新製された105系が本格的には最初である。この頃になると旧形国電も老朽化が進み、サービス向上の要請も強く、地方線区に対応した新製車開発が不可欠になっており、105系はさらに103系改造車を含み西日本を中心に導入が進められた。また1970～80年代、旧国ファンのメッカとなっていた飯田線には119系が新製投入され旧形国電を淘汰していった。その後、JR発足直前には郵便荷物車改造の1M車、JR発足以降も地方路線に適した1M方式の電車投入が見られた。新性能1M国電は地方路線用が主体であり、いずれもきわめて地味な印象が持たれるが、JR東海に継承され旧国の後を受けて飯田線で活躍してきた119系が今春引退と報じられており、またひとつ「国電」が消えるとなると、やはり寂しさは禁じ得ない。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2012年5月号 Vol.62 No.5 通巻No.862

<特集> 東北のローカル私鉄

■表 紙 春景色の十和田観光電鉄モハ3401.....三瓶 嶺良

ひがし野田地一工業高校前 2006-5-4

■グラフ

北に鉄路あり (1~8ページ)

秋山辰夫・福田悠介・澤木良直・尾崎 渉・吉里浩一
.....松本 誠・井上英樹・小林 武・下嶋一浩・杉崎健一
渡邊裕太郎・太田正行・原 敬一

東北ローカル私鉄の記憶 (84~87ページ)

.....小林 武・千葉恵一・松本 誠・尾崎 渉・山中 茂・相田俊幸
*

東北のローカル私鉄 1952~53年の記録から

.....写真:伊藤 昭・伊藤威信 33

駅構内スナップに見る昔日の東北ローカル私鉄

.....写真:大津 宏・牧野 滋ほか 36

現存 東北ローカル私鉄の気動車 現有車と少し昔の旧在籍車

.....構成:服部朗宏 40

昭和後期の鉄道情景(4)三重電気鉄道の電車.....巴川 享則 46

廃止私鉄が動態保存で甦る写真:秋山辰夫・斎藤幹雄 48

*

Pictorial Color Gallery 心の風景大兼政成広 81

[JR貨物HD300形量産車/JR東海300系引退を前に惜別装飾]

[東京都交通局大江戸線12-600形/富士急行6000系/JR東] 88~91

[日本「スマート電池くん」烏山線で試験ほか

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 92

D51その一族—1115分の1の素顔—(131)構成:編集部 100

ロンドン都市圏の再生を担う ロンドン・オーバーグラウンド

.....塩塚 陽介 102

台湾南部の保存蒸機近況佐藤 繁昌 104

■本文

今月の話題:東北のローカル私鉄編集部 9

ローカル私鉄は維持できるか—昨今の状況と未来への展望—

.....宇都宮淨人 10

「仙鉄式附番」の研究澤内 一晃 16

惜別 十和田観光電鉄 三本木原の発展を支え続けた89年間

.....三瓶 嶺良 22

東北地方ローカル私鉄の趨勢斎藤 幹雄 50

*

鉄道の話題編集部 49

乗って応援 会津の鉄道 雪見列車の旅根本 幸男 61

ロンドン・オーバーグラウンド 地下鉄ライクな一般鉄道

.....塩塚 陽介 68

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人々

(5)花巻の二つの軽便鉄道 そして飯坂行き電車白土 貞夫 78

書評(578)『小型蒸気機関車全記録 東日本編』和久田康雄 80

東京地下鉄1000系深澤 真吾 105

東海道新幹線前史 弾丸列車計画の全貌(5)地田 信也 112

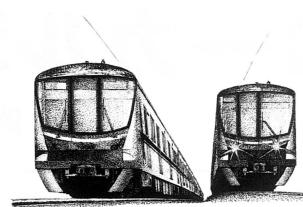
2月のメモ帳118

読者短信・情報ファイル119

後部車から123

ISSN0040-4047

Tetsudō pictorial



カット:山本茂樹

今月の話題

東北のローカル私鉄

地域の足としての役割を担うローカル私鉄は、鉄道趣味の視点からは田舎を走る長閑な鉄道として魅力的な存在であった。かつて、こうしたローカル私鉄が数多く存在し、その宝庫とも言えた地域が東北6県である。しかし、1960~70年代にかけて、社会の変化により多くの中小私鉄が消えていく中で、東北地方の私鉄もその数を減らし、今日に至っている。ここまで生き残った鉄道は輸送人員の減少の中、さまざまな経営努力により維持されてきたが、さらに近年、鉄道廃止が相次いで話題となっている。本号はこうしたローカル私鉄の実態を全国規模であらためて考えるとともに、震災によって被災した鉄道、間接的に影響を受けた鉄道が実在する東北地方の現状を概観するものである。

東北地方6県における民鉄のこの10年の輸送密度(人/一日)を見てみよう(公営、臨海、並行在来線などを除く)。

	1999年度	2009年度
津軽鉄道	857	452
弘南鉄道	2,794	1,745
十和田観光電鉄	1,477	1,050
三陸鉄道	577	430
由利高原鉄道	811	590
秋田内陸縦貫鉄道	458	439
山形鉄道	988	660
阿武隈急行	2,190	1,762
福島交通	5,418	3,870
会津鉄道	1,114	780

減少幅は見てのとおりで、四半世紀前、国鉄地交線対策の選定基準が密度2,000人未満であったことを考えると厳しい現状が浮かび上がる。鉄道の維持に対して行政の支援体制も整備されつつあるが、未だ途上といった状況である。地方交通機関としての鉄道に対し、社会全体で認識を新たにしていく時期を迎えているように思えてならない。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2012年6月号 Vol.62 No.6 通巻No.863

＜特集＞ 平面型スイッチバック

■表 紙 富士急行富士山駅のスイッチバック…………編 集 部

2012-3-27 撮影協力：富士急行株式会社
キヤノン EOS-1Ds Mk III EF300mm F2.8L IS 絞り f 8 タイム1/320 ISO100

■グラフ

進路はどっち？（1～8ページ）

早川昭文・下嶋一浩・松田巧・太田正行・池添智和
浜村正弘・井上英樹・澤木良直・石原裕紀・赤座安彦
森谷正史・富村哲男・白土洋次・編集部

*

各地のスイッチバック駅 思い出の風景

古河のアーチ橋と水車、西の風景	写真：伊藤 昭・伊藤威信	34
飯能駅と藤沢駅を見る	写真：長野 郁・末石和寛ほか	38
昭和後期の鉄道情景(5)“玉電”専用軌道の風情巴川 享則	42
D51その一族—1115分の1の素顔—(132)	構成：編集部	44
JR東海・JR西日本新幹線300系 引退	第6 かいぎしつ	46
往年の遠州鉄道 遠州馬込駅	写真：川島常雄ほか	48

*

Pictorial Color Gallery 鉄道文化財を巡る旅	大野秀一	81
JR北海道733系／東京急行電鉄デヤ7500・7550形／京浜急行電鉄 新1000形11次車／京阪電気鉄道13000系／由利高原鉄道YR-3000形／十和田観光電鉄・長野電鉄屋代線廃止／JRグループで3月ダイヤ改正からほか	84～93	
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）		94
ミャンマーの日本型車両 2012	斎藤幹雄	102

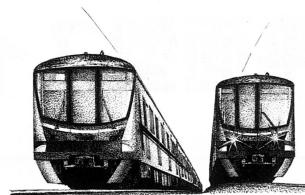
■ 本文

今月の話題：平面型スイッチバック 編集部... 9
「平面型スイッチバック駅」を考える 今田保... 10
スイッチバックのあった県都の駅 千葉駅今昔ものがたり

方向転換する列車をめぐって	白土 貞夫	22
早岐駅構内探訪	三宅 俊彦	50
平面スイッチバックと方向転換の列車	宮川 浩一	58
鉄道エッセイ スイッチバックの思い出	柴田 東吾	68
	根本 幸男	72
*		

鉄道の話題	編集部	49
ミャンマーへ行った日本型気動車 2012年	斎藤 幹雄	74
書評(579)『新編 H.K.ポーターの機関車 J.A.マッファイの機関車追録』		
「クラウスの機関車追録」の補遺	和久田康雄	105
東京都交通局12-600形	小山 泰幸	106
小田急ロマンスカー10000形・20000形 5000形営業終了に贈る	稻葉 克彦	111
東武の2軸鉱石車	澤内 一晃	116
東武鉄道・総武鉄道 戦前期貨車の記録		
写真所蔵:浦田 慎・解説:澤内一晃		120
鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(6)青函連絡船と青森駅	白土 貞夫	124
3月のメモ帳		126
読者短信・情報ファイル		127
後部車から		131

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

平面型スイッチバック

スイッチバックといえば、一般的には山岳線区における勾配克服の手段として用いられる停車場の形態との認識が強い。日本の鉄道は国土の地形的特徴から峠越えが多く、古くから必然的にスイッチバック式が出現し鉄道建設が進められてきた。スイッチバックは列車の方向転換が伴うものであるから、運転取扱のうえで手間が大きく、輸送力増強、スピードアップの面で弊害が多く、かつては各地の勾配区間に見られたものの、路線や設備の改良により次第に廃止され、近年は篠ノ井線姨捨をはじめとして、全国で数例を残すのみとなっている。こうしたいわば山岳型スイッチバックを中心に、本誌では2007年6月号(№790)にて特集を構成したところである。

一方、勾配区間の山岳型スイッチバックに対して、スイッチバック駅は都市部などの平坦区間においても実在する。山岳型とは設置の意味合ひは全く異なり、路線の計画・建設に伴うさまざまな歴史事情や地勢などに起因して成り立っているものが多く、山岳型スイッチバックの主体が通過型である反面、平坦線区間に存立するものは、ほぼ完全な折り返し型である。したがって機関車列車では機回しや機関車転換が伴い、電車などにおいても乗務員の位置変更などがあり、設備面を含めて見所が豊富である。都市部では小田急の藤沢、西武の飯能、地方では富士急の富士山、富山地鉄の上市、JR花輪線の十和田南などが平坦線スイッチバック駅の完全な形といえよう。他にも列車の方向転換が見られる駅は多数あり、いずれもその経緯や駅形態、列車運転などは興味深い内容がある。なお、「平面型スイッチバック」はいわゆる山岳型と区別するために、今回便宜的に用いた語句であり、正規の鉄道用語ではない。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-
machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2012年7月号 Vol.62 No.7 通巻No.864

<特集> 蒸気機関車

■表 紙 最新の復活蒸機 JR東日本C61 20白川 淳
水上 2011-6-5

■グラフ

響煙2012 (1~8ページ)

大野義久・河原慶明・尾崎渉・高木喜一・森谷正史
.....森友紀・吉本智・今泉博之・富村哲男・白土洋次
金子聰・木村雅也・神田竜司・浜村正弘・佐藤邦弘
国鉄蒸機終焉の頃 (100~103ページ)
.....写真:佐竹保雄・三ツ谷政久・小林武・浜村正弘
*

1950年代 東京都内・近郊で見られた蒸気機関車の日常風景

.....伊藤昭・伊藤威信 41
70's 国鉄蒸機 最期の名場面写真:岡崎義之・早川昭文ほか 44
長崎発蒸機特急解説:飯塚卓治 48
横浜駅陸橋 使命を終えた内海川跨線人道橋隅田衷 50
昭和後期の鉄道景(6) 東北の電化私鉄 追憶の2社線・巴川享則 52
D51その一族—1115分の1の素顔—(133)構成:編集部 54
力尽きた至高の復活蒸機「C62ニセコ号」写真:遊川清ほか 56
*

Pictorial Color Gallery 朱とクリームの鉄道風景大野義久 97
[千葉都市モノレール0形/わたらせ渓谷鐵道WKT-550] 104・105
[形/京王電鉄7000系の組成替えほか] 117
トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)106
阪急電鉄のヘッドマーク付き列車 2011年度版成瀬伸夫 114
さようならはばタン列車佐々木晶朗 116
タイ国鉄JR西日本譲渡車の近況今津直久 118
マレーシア マラヤン・タイガー・トレイン運転開始斎藤幹雄 119

■本文

今月の話題:蒸気機関車編集部 9
蒸気機関車学オリンピック岩成政和 10
日本型蒸機の形態学—日本型はどうにして形成されたか—堤轍郎 24
回想 米原のD50林嶌 30
静態保存蒸機の保存維持の取り組み笛田昌宏 32
C56 139 再塗装レポート高橋政士 57
カマ屋のこぼれ話 昭和のポップ屋ものがたり松本正司 63
戦前・戦後の静岡機関区を中心としたC53の話石津憲一 72
[昭和46年版国鉄蒸気機関車主要諸元表]78
[資料 国鉄蒸機データ集]作成:柴田東吾 88

*

東武鉄道伊勢崎線・日光線ダイヤ改正および

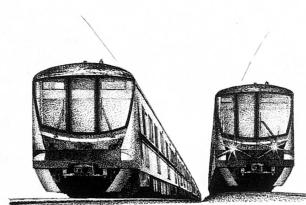
「とうきょうスカイツリー駅改称」吉田一宏 82
鉄道の話題編集部 87

7月号特別企画

ジャカルタの鉄道を支える鉄道マン構成:白川淳 120
書評(580)『高架鉄道と東京駅』和久田康雄 129
千葉都市モノレール0形遠藤真矢 130
JR北海道733系泉弘之 134
京阪電気鉄道13000系村上裕紀 140
名鉄沿線歴史のある風景 補遺松永直幸 146
国鉄新性能1M電車の系譜② 121系近郊形直流電車日向旭 153
中国で「こだま」に乗った話曾根悟 158
タイ国鉄バンコク→チェンマイ間寝台特急に乗る今津直久 160
鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(7)津軽海峡夏景色、秋げしき白土貞夫 164

4月のメモ帳166
読者短信・情報ファイル167
後部車から171

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

蒸気機関車

今日、長年にわたる技術革新を経て、わが国の鉄道は新幹線を代表とする高速、安全性に優れた高機能な輸送機関へと進化している。鉄道が初めて開業した1872(明治5)年、英國製の小型蒸気機関車がマッチ箱型の客車を牽いて走っていたのであるから、この140年間にわたる鉄道発展の歴史はまさに目を見張るものがあると、あらためて思う。その鉄道史を振り返るうえで、不可欠な存在が鉄道誕生から100年以上にわたって活躍し、発展の原動力となった蒸気機関車である。明治から大正、昭和へと全国各地の鉄路を駆け抜けた蒸気機関車は技術革新によって消えていったわけであるが、その存在は永遠であり、近年再び脚光を浴びつつ蘇っている。

2008年6月号(No.804)で特集を構成した「SLブーム」を経て、1976(昭和51)年3月、最後まで入換用として残っていた追分区の9600形退役により、国鉄蒸気機関車の幕は閉じた。その一方、蒸気機関車を鉄道の歴史遺産として、また古き鉄道を偲ぶ観光資源として動態保存する動きも生まれていた。1972(昭和47)年には梅小路機関区の扇形庫が蒸機の博物館となり、また大井川鐵道では本線上で本格的な蒸機の復活運転が開始されたなど、蒸気機関車動態保存は次第に活発化した。JR発足以降は各地で蒸機が復活し、社会的にも大きな話題として注目を集めていった。今日ではJR各社の本線運行可能な蒸機は8両に及び、さまざまなイベントなどで活躍しており、さらに民鉄などにおいても動態保存機の所有が多くなった。こうした保存機の維持・管理は多大な経費と労力を要するものであるが、末永い運行を期待するとともに、われわれもその歴史・価値を認識し、広い意味で維持に協力していきたいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2012年8月号 Vol.62 No.8 通巻No.865

<特集> 東北・上越新幹線30年

■表 紙 E5系「はやぶさ」.....編集部

八戸二戸 2012-5-17

キャノン EOS-1DsMark III EF24-105mmF4L IS 絞り f4.0 タイム1/2000 ISO1600

■グラフ

北国への途（1～8ページ）

河原慶明・細矢和彦・三ッ谷政久・太田正行・佐藤利生
浜村正弘・渡邊裕太郎・三島達夫・編集部

新幹線開業の陰で消えていった東北・上越線の名列車（92～95ページ）
吉本 智・浜村正弘・太田正行・井上英樹・編集部

*

東北・上越新幹線 建設工事の記録から構成：編集部 25

全国新幹線網の夢をのせた961形試験電車構成：編集部 28

開業初期の東北・上越新幹線コレクション所蔵：三宅俊彦 30

昭和後期の鉄道情景(7)昔日の津軽五所川原駅巴川 享則 32

近鉄8600系の形態バラエティ沼尾 吉晃 34

JR四国121系電車解説：日向 旭 36

東北・上越 在来線全盛時の思い出伊藤 昭・伊藤威信 38

*

Pictorial Color Gallery 富士山麓の急行形「特急電車」...加藤 和毅 89

[JR東日本盛岡支社485系「ジパング」/JR東日本東京駅丸の内駅舎一部施設完成／西武鉄道E11形公開ほか] 96・97

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） 98

相模鉄道の話題2012—ダイヤ改正と車両の動向—

構成：大里信之 106

しなの鉄道初の急行列車 169系急行志賀号運転 佐々木晶朗 108

フィリピン国鉄とマニラのLRT 白川 淳 110

東京地下鉄1000系に注目！ 構成：焼田 健 112

■本文

今月の話題：東北・上越新幹線30年編集部 9

東北・上越新幹線30年—時代に翻弄された新幹線— 山田 亮 10

東北・上越新幹線のあゆみ—輸送・運転と車両の記録—

三宅俊彦・柴田東吾・編集部 41

輸送概況からみた東北・上越新幹線 柴田 東吾 75

*

鉄道の話題編集部 24

平成24年度JR事業計画と設備投資編集部 79

国鉄新性能1M電車の系譜② 121系近郊形直流電車 日向 旭 85

書評(581)『鉄道復権』 今尾 恵介 113

マレーシアで再起したブルートレイン「マラヤン・タイガー・トレイン」 斎藤 幹雄 114

JR貨物HD300形量産車 杉山 義一 119

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(8)川越電車と東上鉄道の汽車

白土 貞夫 124

2012年6月号「平面型スイッチバック駅」を考える 補遺 今田 保 126

5月のメモ帳 127

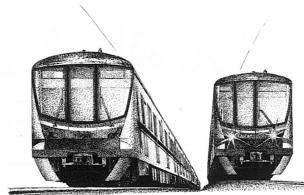
読者短信・情報ファイル 128

後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今
月
の
話
題



カット：山本茂樹

東北・上越新幹線30年

陸の交通機関として社会的に大きな役割を担う鉄道の特性は、高い安全性や定時性、環境への優位性など多岐にわたるが、本質的には高速大量輸送が可能という側面が、鉄道の持つ特性の筆頭にあげられよう。こうした特性を活かし、発展を目指して今日に至るまで鉄道のさまざまな分野で技術開発が重ねられ、その歴史が刻まれてきた。道路、航空あるいは海上の交通システムが進化する中、鉄道も新幹線という世界に誇る鉄道技術の開発、展開によって、鉄道の存在感を高めてきた側面を有している。その意味から、東海道新幹線が開業して18年後、1982(昭和57)年の東北・上越新幹線の開業は、わが国における鉄道の重要性、存在感をあらためて認識させた画期的な出来事であったといえ、日本における本格的な新幹線ネットワークの幕開けを告げるものであった。

さまざまな経緯を経て、東北新幹線は1982(昭和57)年6月、同年11月には上越新幹線が、大宮を始発駅として暫定開業を果たした。大都市地域が連なる東海道・山陽新幹線に対し、東北・上越新幹線沿線は、仙台、新潟といった大都市が点在するするものの、規模は東海道・山陽には及ばず、新幹線がもたらす効果により沿線都市・地域がどのように変貌を遂げるか、多大な注目を集めたものである。それから30年、今や東日本全体で東北・上越新幹線は社会生活における動脈としてかけがえのない鉄道に発展し、各方面に多大な利益をもたらしている。開業以来、東京駅起点を実現し、長野新幹線開業、独自にミニ新幹線方式を取り入れた山形、秋田新幹線、さらに東北新幹線の青森延伸も功を奏している。総合的な鉄道システム発展のうえで、東北・上越新幹線の重要性は今後いっそう高まっていくことであろう。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2012年9月号 Vol.62 No.9 通巻No.866

<特集> 事業用車両

■表 紙 JR西日本クモヤ443系 森 友紀

川南一高鍋 2009-2-21

■グラフ

鉄路を支える裏方たち (1~8ページ)

安田孝哉・河原慶明・清藤一明・富村哲男・加藤和毅

千葉恵一・森 友紀・金子 聰・澤木良直・池田嘉孝

.....与野正樹・岡野 肇・山中 茂・岡本博之・進藤 匠

松本延之・尾崎 渉・杉崎健一・富永洋樹・大里信之

森田 宏・松尾 博・岡本忠士・米倉裕一郎・松尾勇介

国鉄時代の事業用車PICK UP (100~101ページ)

.....小林 武・浜村正弘・三ッ谷政久・真鍋裕司

*

国鉄・JR 事業用客車・気動車主要形式集 構成: 藤田吾郎 35

ゲタ電改造の新旧牽引車 クモヤ90とクモヤ145

.....写真: 七澤崇弘ほか 50

バラエティに富む事業用車—客車編 伊藤 昭・伊藤威信 54

*

Pictorial Color Gallery 惜別 卵形電車 倶楽部2600 97

「JR東日本東北新幹線30周年記念号運転／東武鉄道浅草」 102・103

「駅ビル改修／京阪13000系の話題ほか」 115

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 104

帯広の専用線廃止で十勝鉄道が列車運行に終止符 持田 誠 112

神戸電鉄ダイヤ改正 米倉裕一郎 114

阪堺電車モ161形 近況報告 第6かいぎしつ 116

昭和後期の鉄道情景(8) 懐かしの軽便電車 松阪線 巴川 享則 118

ギリシャ・アテネ アクロポリスのトロッコ 岡 雅行 120

■本文

今月の話題: 事業用車 編集部 9

「ヤ・エ・ルの世界」 魅惑の事業用車たち 岩成 政和 10

事業用客車のバリエーション

昭和28年から国鉄末期に存在した国鉄事業用客車の総括 岡田 誠一 19

旧形国電の事業用車ピックアップ 長谷川 明 58

新性能事業用電車のプロフィール 平石 大貴 73

*

鉄道の話題 編集部 57

国鉄新性能1M電車の系譜③ クモヤ143系式職用制御電動車

日向 旭 86

ギリシャ・アテネ アクロポリスのトロッコ 岡 雅行 93

JR北海道 札沼線桑園—北海道医療大学間電化の概要

野村 幸博 121

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(9)熱海軽便鉄道の「へつつい」機関車

白土 貞夫 124

書評(582)『都市交通の世界史』 西野 保行 126

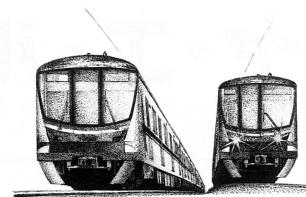
6月のメモ帳 127

読者短信・情報ファイル 128

後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今月の話題

事業用車両

事業用車両とは鉄道事業を遂行するうえで必要な業務に使用される非営業車である。しかし、その範囲は広く、事故時の救援車、工場入りの際の牽引車、施設検査、安全対策や技術開発などに伴う試験車などさまざまである。いずれも鉄道趣味においてはお馴染みはあるが、一般的には旅客が乗車できるものではなく、日ごろ接する機会も少ないので総じて親近感は低い。事業用車両の興味は、何といってもその多彩さである。1960年代末までの電車・客車は、ほぼすべてが旅客車からの改造車で賄われていたと言ってよく、したがって華々しく活躍した旅客車時代の面影を残し、さらに一形式1両、あるいは同形式であっても各車で形態が異なるなど、車両興味に事欠かない存在であった。

こうした魅力ある事業用車両であるが、その位置づけは時代の移り変わりとともに大きく変化した。参考までに、国鉄時代を中心と在来線電車と客車の在籍数の変遷を見れば次のとおりである。

(年)	(電車)	(客車)
1965年	30形式 67両	38形式 513両
1970年	22形式 124両	41形式 457両
1975年	26形式 126両	38形式 350両
1980年	28形式 170両	35形式 358両
1985年	20形式 158両	29形式 276両
1987年	14形式 129両	7形式 42両

(国鉄・JR車両配置表 各年版より)

かつては改造車中心であったが、1970年代以降は新製による事業用車両も出現し始めた。JR発足以降は教習車を除けば最新技術を搭載した新製車が大半を占めるようになり、「事業用で余生を過ごす」といった趣の車両は激減し、今や大手民鉄においても総合試験車を新製配備する事業者が多くなっている。事業用車の象徴であるヤ・エ・ルのうち、救援車のエはすでに消滅した。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2012年10月号 Vol.62 No.10 通巻No.867

<特集> 165・169系電車

■表 紙 しなの鉄道169系S52編成 編集部

戸倉 2012-7-11 (撮影協力: しなの鉄道株式会社)

キヤノン EOS-1DsMark III EF24-105mmF4L IS 絞り f8 タイム1/125 ISO100

■グラフ

国鉄急行形電車の残像 (1~5ページ)

加藤和毅・佐々木晶朗・秋武だいすけ・佐藤利生
高山貴士・松田 巧・杉崎健一

電車急行活躍の頃 (6~8ページ)

太田正行・関根敏男・相田俊幸・浜村正弘・小林 武
終焉に向かって—165・169系末期の活躍場面から— (84~85ページ)
小林 拓・津山英士・井上英樹・静 拓志
大野秀一・赤座安彦・池田嘉孝

165・169系カラーバリエーション (86~87ページ)

関根敏男・三ッ谷政久・佐藤利生・浜村正弘・石原裕紀
太田正行・井上英樹・大野秀一・萩原詳雄・杉崎健一

*

1960~70年代 165・169系電車登場から最盛期の頃

伊藤 昭・伊藤威信… 33

165・169系電車形式集 構成: 編集部… 36

*

Pictorial Color Gallery 117系 関西急電色 山中 茂… 81

〔近畿日本鉄道23000系リニューアル車／小田急電鉄「F-Train II」／京王電鉄調布地下駅見学会開催ほか〕 88~91

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)… 92

旧国鉄手宮線／雨宮21号を訪ねて 松居 国男… 100

台湾鉄道 夏の話題 白川 淳… 102

■本文

今月の話題: 165・169系電車 編集部… 9

165系・169系急行形電車のあゆみ 平石 大貴… 10

DT32・TR69台車 構造の概略と変遷 中村 剛… 49

現存する165・169系譲渡車両の現状 柴田 東吾… 56

165系電車 運転ピックアップ 寺本 光照… 63

〔165系・169系電車車歴表 作成: 平石大貴… 106〕

*

国鉄新性能 1M電車の系譜③ クモヤ143形式 (50番代) 職用制御電動車

日向 旭… 74

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達 (10) 花電車いろいろ 白土 貞夫… 78

鉄道の話題 編集部… 80

書評 (583) 『鉄道の「知」を探る』 曾根 悟… 105

京都市電 追憶と慕情 河 昭一郎… 118

7月のメモ帳… 126

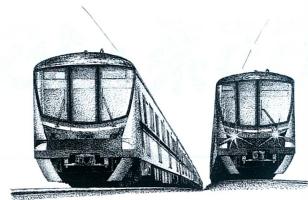
読者短信・情報ファイル… 127

後部車から… 131

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット: 山本茂樹

165・169系電車

1958(昭和33)年に151系電車が特急「こだま」でデビュー、同時に東海道線の準急・急行用として153系電車が導入され、東海道本線は輸送力増強、近代化が図られていった。同時にその他の幹線においても電化が進展し、電車特急・急行の運用範囲は拡大の一途であった。当時は特急に対し、急行は一般的に利用しやすい列車として需要が多く、交流電化区間には1962(昭和37)年に451・471系をはじめとした交直流急行形が開発され、北陸、東北、九州地区に導入が進められた。これに対し、直流電化の上信越、中央本線など山岳部を走る路線には、直流急行形電車として在来の153系から出力増強、勾配対策、耐寒耐雪設備を施した165系が開発され、1963(昭和38)年に第一陣が新前橋電車区に配置となった。東海道の主役153系は量産打切りとなり、これ以降は165系電車が直流急行形の標準形式として、その地位を築いていくのである。

この後、165系電車は1968(昭和43)年に信越本線横軽協調運転に対応した169系が加わり、1970(昭和45)年まで増備を重ね、最終的に782両の総勢となった。運用区間も首都圏から中部、関西へ、さらに山陽本線下関まで範囲は拡がっていった。しかし、1970年代後半から在来線特急網の充実、新幹線の展開とともに急行列車は徐々に削減され、165・169系電車の役割も大きく変わっていく。国鉄末期からJR発足以降はジョイフルトレインをはじめ多数の改造車が出現したが、経年も進み2009(平成21)年にJR線から消滅した。現在、リニア・鉄道館に2両が保存展示されているほか、しなの鉄道と富士急行に譲渡された車両が現役である。しなの鉄道では169系が往年の湘南色に戻され、急行形時代の雄姿を偲ぶことができる。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

目次

表紙

JR北海道733系／東京地下鉄1000系／JR東日本E657系／名古屋市交通局N3000形
南海電気鉄道12000系／京阪電気鉄道13000系

カラー

2011年度 注目のNew Face(5~17ページ) 河原慶明・森田 宏ほか
JR東日本E231・E233系のバリエーション(18~20ページ) 大里信之・佐藤利生ほか

I 特集：車両技術

鉄道車両技術の潮流—2011年度

- 改めて都市鉄道用車両のあり方を考える 曾根 悟... 22
- 蓄電池駆動電車システム クモヤE995形「スマート電池くん」は
環境対策の切り札となるか 服部 朗宏... 30

II 2011年度の新車・改造車

II-1 JR車両

- 2011年度 JR車両動向 編集部... 38
- 1. JR北海道733系 編集部... 63
- 2. JR北海道283・281・183系グリーン車のリニューアル工事 泉 弘之... 65
- 3. JR東日本E657系 編集部... 67
- 4. JR東日本485系「ジパング」([Zipangu]) 川上 史徳... 70
- 5. JR東海213系飯田線転用改造工事 山田 晋... 72
- 6. JR西日本225系6000番代 鍋谷 武司... 74
- 7. JR九州817系2000・3000番代 松永 智... 75
- 8. JR九州キハ183系阿蘇観光特急「あそぼーい！」 野見山陽三... 77
- 9. JR九州キハ185系「A列車で行こう」 榎田 正春... 78
- 10. JR貨物HD300形量産車 編集部... 80
- JR貨物 2011年度の貨車動向 吉岡 心平... 82
- JR車両 主要諸元表 84

II-2 民鉄車両

- 2011年度 民鉄車両動向 岸上 明彦... 86
- 1. 札幌市交通局5000形ATOワンマン化改造 進藤弘顯・譚岐奏... 120
- 2. 札幌市交通局8500形VVVF・SIV装置更新 長田 博司... 121
- 3. 青い森鉄道701系セミクロスシート化改造 寺嶋 恒美... 123
- 4. 由利高原鉄道YR3000形 春田 哲郎... 124
- 5. 北越急行HK-100形リニューアル工事 菊池 章男... 125
- 6. わたらせ渓谷鐵道WKT-550形 中野 哲... 127
- 7. 秩父鉄道12系客車リニューアル 小林 正典... 130
- 8. 関東鉄道キハ310形更新工事 和田 務... 131
- 9. 千葉都市モノレール0形 編集部... 132

次

- 10. いすみ鉄道いすみ300形 川上 和成... 134
- 11. 東武鉄道10000系リニューアル工事 和賀 大輔... 136
- 12. 東武鉄道100系「スペーシア」リニューアル工事 和賀 大輔... 137
- 13. 京王電鉄7000系VVVF化・10両編成化・戸閉回路更新工事 京王電鉄(株)... 139
- 14. 東京急行電鉄5050系4000番代 前野 良輔... 142
- 15. 東京急行電鉄デヤ7500形・デヤ7550形総合検測車「TOQi」 山下 達也... 144
- 16. 京浜急行電鉄 新1000形11次車 金子 芽美... 147
- 17. 東京地下鉄1000系 編集部... 149
- 18. 東京都交通局12-600形 編集部... 152
- 19. 東京都交通局 花100形 清水 信吾... 154
- 20. 東京臨海高速鉄道70-000形機器更新 相山 正己... 157
- 21. 相模鉄道モヤ701号架線検測車 林 茂・関根雅人... 158
- 22. 江ノ島電鉄1000系1201-1251車体・内装更新工事 小塚 健... 160
- 23. 伊豆急行100系修復整備 石井 敏朗... 162
- 24. 大井川鐵道スロフ317 坂本 裕介... 164
- 25. 富士急行6000系 篠 光之... 165
- 26. 富山地方鉄道16010系リニューアル「ALPS EXPRESS」 山海 勝... 167
- 27. 黒部峡谷鉄道EDV34・35号 成川 正幸... 169
- 28. 黒部峡谷鉄道3100形 成川 正幸... 170
- 29. 万葉線6000形特殊内燃車(除雪車) 竹田 信義... 171
- 30. 名古屋鉄道100系特別整備・VVVFインバータ制御化 新川 彰浩... 174
- 31. 名古屋市交通局N3000形 編集部... 176
- 32. 京阪電気鉄道13000系 編集部... 179
- 33. 近畿日本鉄道15400系「かぎろひ」 奥山 元紀... 182
- 34. 南海電気鉄道12000系 編集部... 185
- 35. 南海電気鉄道6200系更新工事 谷中 大... 188
- 36. 大阪市交通局25系可動式ホーム柵対応改造・中間更新 栗林 由征... 189
- 37. 岡山電気軌道9200形増備車 今村 泰典... 191
- 38. 熊本市交通局9200形VVVFインバータ制御装置更新 松川 和憲... 193
- 民鉄車両 主要諸元表 194

III 車両データ—2011年度

III-1 JR車両

- 会社別の動向(新造・改造・廃車) 資料提供: JR各社... 200
- 会社別両数表 資料提供: JR各社... 215
- JRの形式消滅車両 218

III-2 民鉄車両

- 会社別の動向(新造・改造・廃車) 資料提供: 民鉄各社... 220
- 会社別両数表 資料提供: 民鉄各社... 232
- 民鉄の形式消滅車両 242

最近の主な輸出車両 協力: 日本鉄道車両輸出組合... 244

鉄道ピクトリアル

2012年11月号 Vol.62 No.11 通巻No.869

<特集> 中央本線

■表 紙 笹子トンネルと115系豊田車 進藤 匡

甲斐大和 2012-9-1

キヤノン EOS-1Ds Mark III EF70-200mmF4L IS 絞り f8 タイム1/250 ISO200

■グラフ

アルプス街道を行く (1~8ページ)

松田 巧・小林 拓・杉本孝之・金子 聰・加藤和毅
.....末石和寛・河原慶明・高木喜一・三島達夫・鈴江 隆
.....大久保広樹・早川昭文・井上英樹・安田孝哉

昭和40年冬 木曾・奈良井 (84~85ページ) 伊藤 昭
中央本線'70s (86~87ページ) 進藤 匡・小林 武

*

中央西線 1960年代の記録から 伊藤 昭・伊藤威信 33

中央本線・篠ノ井線 懐想 写真:堀江光雄ほか 36

中央本線の木造駅舎を訪ねて 中山 茂・進藤 匡 40

甲武鉄道の市街線点描 三宅 俊彦 42

中央線の115系を見る 構成: 進藤 匡 44

*

Pictorial Color Gallery 都市の朝へと 飯塚 卓治 81

[JR東海N700A/JR只見線の現況/JR北海道特急「ヌプリ」] 88~91
[号運転/東武鉄道8111F動態保存へほか]

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 92

しなの鉄道リバイバル急行列車シリーズ第2弾「急行信州」運転

.....佐々木晶朗 100

ウラジオストクの鉄道近況 服部 朗宏 102

■本文

今月の話題: 中央本線 編集部 9

中央本線 歴史の興味 今田 保 10

飯田町駅ものがたり 三宅 俊彦 24

中央本線 夜行列車のあゆみ 寺本 光照 49

中央線の地域輸送を支えて45年余 中央本線115系電車の歩みと現状

..... 進藤 匡 64

*

鉄道の話題 編集部 32

阪急電鉄7000系の30年① 杉山 直哉 105

大正鉄道少年 萩原二郎さん 鉄道と趣味の記憶 関田 克孝 112

鉄道の情景を絵葉書で伝えた人達(1)鉄道新線開通の喜び

..... 白土 貞夫 116

[165系・169系電車 車歴表(2) 作成: 平石大貴 118]

書評(584)『昭和の地方私鉄 カメラハイク』 和久田康雄 125

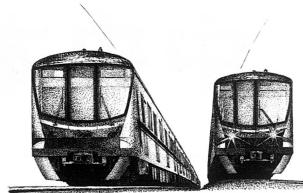
8月のメモ帳 126

読者短信・情報ファイル 127

後部車から 131

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今月の話題

中央本線

東京駅を起点に、甲府、塩尻、中津川を経て名古屋を終点とする路線が「中央本線」である。これはかつて国鉄時代の「日本国有鉄道路線名称」に定められた路線名および区間で、塩尻を境界として東側をJR東日本、西側をJR東海が所管している。今日においては、各社それぞれに路線名、起終点で示されており、「中央本線」という路線名は正式な名称ではないのが実態と言えるかも知れない。しかし、鉄道の成り立ちや輸送などの歴史や文化、その興味を記録していくうえでは、今後も旧国鉄の路線名称に則った視点で概観していくのが合理的と考えられる。そうしたことでも、本特集も「中央本線・東京一名古屋間」を主たる範疇として、構成しているものである。

とはいっても、中央本線は長年にわたり塩尻を境に分断された路線としての認識が強かった。輸送上は首都圏を起点とした東線、名古屋を起点とした西線と通称されてきた。そして、それが塩尻から篠ノ井線と一貫した輸送により松本、長野方面を結ぶ幹線という位置づけを持ち、中央本線の特徴となってきた。

中部山岳地帯を縦断する中央本線の山間の路線は風光明媚で、昔も今も多くの旅行者から人気がある。特に東線側は首都圏からのアプローチもよく、鉄道興味として、かつてはスイッチバック停車場が点在するなど、山岳路線特有の設備が数多く、鉄道施設や歴史興味に事欠かない路線で、今日においてもきわめて高い魅力を有している。一方、残り少なくなりつつある115系電車が、中央東線を主体に活躍が続いている。その行く末も注目すべきところである。古くは71系電車以来、電車の普通列車で中央線に馴染み深いスカ色電車は、あとどれくらい見ることができるのだろうか。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan